

2025年6月16日

報道関係者各位

福井コンピュータ株式会社

業界初^{※1}の3D表示技術を搭載した3D点群処理システム 「TREND-POINT」の最新版を、2025年秋リリース!

「3D Gaussian Splatting」^{※2}による高精細な点群表示などで、“魅せる”点群活用を提案!

建設業向けCADメーカーの福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役 COO：杉田 直）は、業界初となる3D表示技術を搭載した3D点群処理システム「TREND-POINT」の最新版を2025年秋にリリースいたします。

今回リリースする最新版では、革新的な3D技術「3D Gaussian Splatting」による表示対応に加え、点群と写真の重畳表示、さらに出来形ヒートマップをARデータとして出力する新機能を追加します。これにより、建設現場における計画や計測、記録業務の精度と効率性をさらに向上させるとともに、維持管理や災害記録、遺跡調査、文化財などのデジタルアーカイブといった、3D点群データを視覚的に活用できる新たな分野への提案を推進してまいります。

※1：国内公共工事用途の国産ソフトウェアで初。（自社調べ）

※2：3D空間に配置されたガウス分布を使ってシーンを表現し、それを2D画像として投影してレンダリングする新たな3D再現技術です。

【新機能のポイント】

1. 3D Gaussian Splatting による高精細な3D表現
細部表現に優れ、滑らかな3Dシーン的高速表示が可能な新しい技術を搭載。シミュレーションやデジタルアーカイブなどの新たな分野への活用が期待できます。

2. 点群と写真の重畳表示に対応
正確な座標を持つ点群と、視認性の高い写真画像を組み合わせた表示に対応し、維持管理、点検業務や計測、トレース作業を支援します。

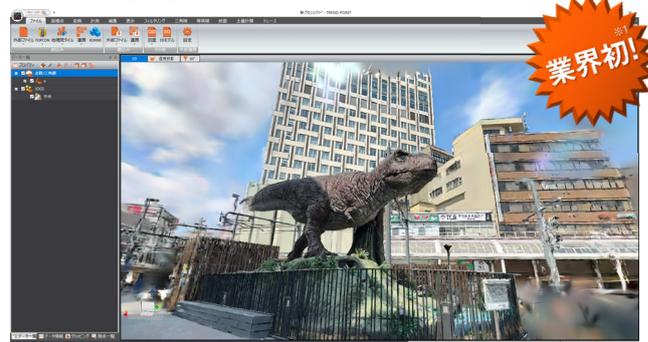
3. 出来形ヒートマップのAR出力に対応
令和7年度の3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）に記載されている「デジタル技術（AR等）を用いた出来形立会確認」で活用するAR出力に対応し、立会確認の効率化を支援します。

【リリース時期】

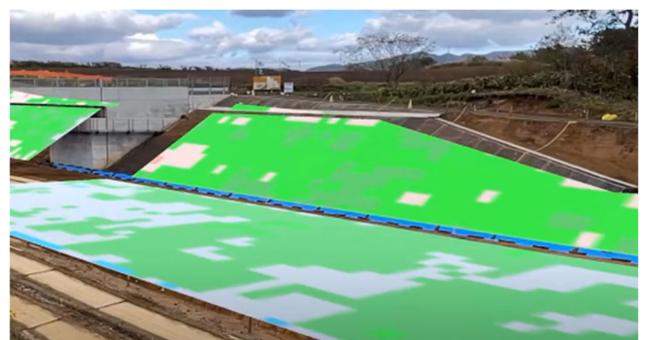
2025年秋頃を予定。

なお、各機能を実装する予定のプログラムや価格等につきましては、リリースが近づき次第、改めて詳細を発表いたします。

TREND-POINT



●3D Gaussian Splatting での表示（画面は開発中のイメージです。）



●ヒートマップのAR投影イメージ（画面はARデバイスのキャプチャです。）

【本件に関するお問合せ】 福井コンピュータ株式会社 事業本部 営業部 営業推進課 担当：牧野
福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6 HP：<https://const.fukuicompu.co.jp/>
Tel：0776-67-8860 問い合わせフォーム：<https://hd.fukuicompu.co.jp/contact/general.php>

【参考動画】

<https://youtu.be/iZ-XHveoxJU>

